教員免許状更新講習シラバス

講習名	【選択】五感にうったえる美術教育の工夫と研究
開催日	平成31年8月6日(火)
担当講師	市島 桜魚 (芸術学部教授) 羽場 文彦 (芸術学部准教授) 児島新太郎 (芸術学部准教授) 村谷 聡志 (芸術学部講師)
講習概要	石川県は工芸王国と称される。工芸の根幹に位置するものは技術力と意匠力であるが、それには五感を働かせることが不可欠と言えよう。 本講座では、陶芸と漆芸を主軸としたワークショップを実施すると共に、実際にろくろを用いて器物を制作する。併せて金箔、顔料を含む工芸素材の学習も行う。受講者が自ら体験することで、五感の刺激につながる学習・教育を考える。
到達目標	ものづくりを体験することによって工芸への理解を深め、意見交換をしながら学ぶことに重点をおく。授業での実施に繋げる場合の活用の仕方考えることを目指す。
受講者への連絡事項	特になし

時 限	時 間		内 容
—	8:30~9:00	30	受付
—	9:00~9:10	10	オリエンテーション
1	9:10~10:10	60	漆芸 (概要説明・ワークショップ)
2	10:20~11:20	60	漆芸 (蒔絵と金継ぎ体験)
3	11:30~12:30	60	工芸素材について
—	12:30~13:15	45	昼食・休憩
4	13:15~14:15	60	陶芸 (概要説明・ワークショップ)
5	14:25~15:25	60	陶芸 (ロクロ体験)
試験	15:35~16:35	60	実技考査・筆記試験およびディスカッション
—	16:35~16:45	10	評価書記入、事務連絡